

## SGH企画 中部学院大学 医療体験セミナー

対 象： 1. 2年生希望者 場 所： 中部学院大・関キャンパス  
日 時： 平成26年9月30日(火) 10:30 ~ 12:30  
講 師： 山田静子看護学科長を含む看護学科教員、林典雄教授(理学療法学科)  
参加者： 1. 2年生希望者 31 名、保護者 2 名

注射法や超音波エコーの模擬体験のほか、最新の施設・設備を見学しました！



古田学長の挨拶



注射法の模擬体験

- 最初に古田善伯学長より、ご挨拶がありました。古田先生は、関高出身の大先輩であり、高校時代は柔道部で活躍された方です。
- 看護リハビリテーション学部長三上章允先生からは、学部全般についてのお話を聞きました。
- 看護学科では、学科長山田静子先生、林由美子先生やスタッフの方々のご指導で、**注射法の模擬体験にチャレンジしました。**
- リハビリ学科では、林典雄先生やゼミ生の方々のご指導で**超音波エコー評価にトライしました。**



超音波エコー評価の体験



超採血体験（偽物の腕が・・・）

- 採血体験では、採血すると赤い液体が注射器に入り、本物の採血さながらでした。

## 生徒の感想

- 私は中部学院大学の医療体験に参加して良かったと思いました。**注射体験をして、注射をさすときには、注射の種類によって角度や長さが異なることを知り、驚きました。**実際やってみて、とても難しかったです。模型に指すので何度もやり直しでしたが、患者さんだったら思うと……。とても貴重な体験ができて良かったと思いました。普段ではできない体験でした。ありがとうございました。
- 理学療法科では、実際にエコー(ジェル)を塗って自分の脈の太さを計ったり、初めての体験ばかりでした。大変自分のためになりました。**理学療法士にもいろいろあって、担当する部分がそれぞれ違っていると知り、勉強になりました。**施設も見せていただき、教室もたくさんあり、様々な道具があり、**大学と高校とは全く違うと改めて実感しました。**
- 普段できないような体験ができて良かったです。**注射は、思っていた以上に難しく、看護師さんはすごいなあと思いました。**
- 看護師になるに当たり、**命を預かる大変さの一端を知ることができました。**勉強だけではいけないことがわかり、改めて看護師の大変さがわかりました。
- **学長先生が関高の先輩であったり、事務の先生も関高出身と聞き、親近感を持つことができました。**新しい施設を使わせていただき、感激でした。
- 理学療法科では、大学生の先輩方が親切に指導してくださいました。大学の先生の部屋に入るのも初めての体験で、貴重な経験となりました。
- 私は将来看護師になりたいと考えています。医療体験セミナーでは、今までしたことのない体験ができて良かったと思います。参加して良かったです。

夏休み中に3年生が参加した中部学院大学医療体験セミナーですが、評判が良かったので、1、2年生向けに今回また体験セミナーを開催していただきました。

中部学院大学の先生方、学生さん、関高生のためにありがとうございました。